



2026年度

関西学院大学大学院人間福祉研究科入学試験【第2次】

【博士課程前期課程】

正規学生（一般・社会人・外国人） 専門

受験についての注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけません。
2. 問題用紙1部（本文1ページ）、解答用紙4枚が配付されます。過不足があれば監督者に申し出てください。
3. 試験中に試験用紙の印刷の不鮮明、ページの欠落、乱れおよび解答用紙の汚れなどに気づいた場合は、監督者に申し出てください。
4. 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に受験番号と氏名を正しく記入してください。
5. 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHB 0.5mm以上の芯のシャープペンシルで記入してください。
6. 解答用紙は丁寧に取り扱いってください。
7. 解答は解答用紙の各問指定の箇所に記入してください。解答用紙の裏面にはいっさい記入してはいけません。下書きなどには問題用紙の余白を利用してください。
8. 解答用紙の枠外および問題番号と異なる番号のところに書かれた解答は、評価（採点）の対象としません。
9. 解答中以外の解答用紙は必ず裏返しに置いてください。
10. 受験中は不審な行動をとってはいけません。不正行為をした場合、当該年度の入学試験のすべてを無効とします。
11. 試験開始後60分間と、試験終了5分前以降は退場できません。ただし、気分が悪いなど身体の調子が悪くなった場合は、監督者に申し出てください。
12. 監督者の開始合図と同時に試験を開始してください。
13. 監督者の終了合図と同時に解答をやめてください。
14. 問題用紙は試験終了後、持ち帰ってください。

I 日本の人口は2008年以降、減少に転じている。また、それに伴い家族の縮小化、単身化等の家族構成の傾向も課題になっている。厚生労働省の社会保障・福祉対策の目標年度である2040年を見据えながら、これらの課題とその対応について、あなたの研究領域から1000字程度で論じなさい。(40点)

II 次の設問のうち、1つを選択し、500字程度で解答しなさい。なお、選択した設問の番号を解答用紙に記入すること。(30点)

- 1 国際的な視点から日本の社会福祉における人権の課題について論じなさい。
- 2 日本では不登校の子どもが年々増加する傾向にある。このような子どもに対する望ましいケアのあり方について論じなさい。
- 3 一般的な生涯期(乳児期、幼児期、学童期、思春期、青年期、壮年期、高齢期)の中で、あなたが興味ある生涯期を選択(複数あるいは、組み合わせも可)し、選択した生涯期を解答の冒頭で記述しなさい。そして、選択した生涯期に位置する人が直面する人生の課題についてあなたの専門性をもとに明示し、同時に解決法について論じなさい。

III 次の用語から3つ選択して、それぞれ200字程度で説明しなさい。なお、選択した用語の番号を解答用紙に記入すること。(30点)

- 1 コミュニティオーガナイズング
- 2 ケアリーバー
- 3 包括的な支援体制
- 4 CSR(企業の社会的責任)
- 5 社会的投資
- 6 トラウマ
- 7 予防医学
- 8 健康寿命
- 9 スピリチュアルペイン

出題の意図

I

人間福祉やその関連領域における最新のテーマや動向（人口減少、2040年問題）についての受験者の基礎的な知識・理解がどの程度か、また、そのテーマ・動向についての受験者の解釈や意見が論理的に展開されているかを問う。

II

人間福祉に関わる3つの設問（日本の社会福祉における人権の課題、不登校の子どもに対するケア、生涯期）から1つを選び、それについて、基礎的な知識・理解の程度がいかなるものか、また受験者の解釈や意見が論理的に説明できるかを問う。

III

人間福祉に関連する基礎的な専門用語についてどこまでその内容を正しく理解できているか、及び理解している内容を論理的に説明できるかを問う。

解答（または解答例）

I

上記の意図に沿って、指定された文字数の範囲で①基礎的な知識・理解の程度、②受験者の解釈の内容の正確さ、及び③自分の考えを論理的に述べるか否かを基準にして採点する。

II

選択した設問について、その出題意図に沿って、指定された文字数の範囲で、①受験者の基礎的な知識・理解の程度、②受験者の解釈の内容の正確さ、及び③自分の考えを論理的に述べるか否かを基準に採点する。

III

指定された文字数の範囲で、出題の意図に沿って、選択した3つの語句についての①基礎的な知識・理解の程度、②論述力に基づいて採点する。